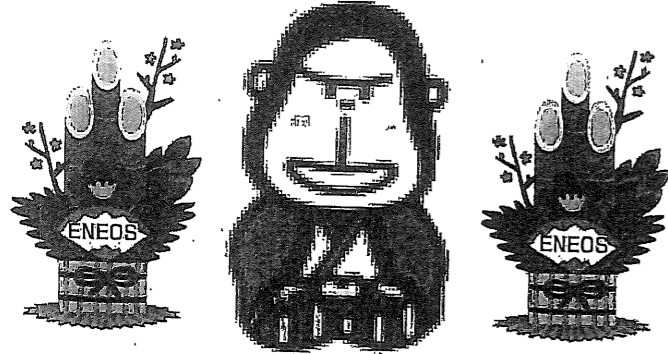


# 月刊利根日石新聞

発行 利根日石株式会社 TEL0278-24-1635  
本社販管管理課 FAX0278-23-7980



## 2022年1月



あけましておめでとうございます。  
平和で穏やかな年でありませう  
お祈りしております。雇われたばかりの  
あかちゃん、子供、おじいちゃん、おばあちゃん  
すべての人が、今年はいい年だったよぬ  
と話しが出来るような日々を願って  
おります。利根日石新聞をご覧に  
なっているみなさま、今年もよろしく  
お願い申し上げます。

寅年を六十干支で表すと、甲寅(きのとら)・丙寅(ひのとら)・戊寅(つちのとら) 庚寅(かのとら)・壬寅(みずのとら)の5つがあります。それぞれに特徴があり、寅年に起きた出来事や寅年の人の性格とも関係しているのかもしれない。2022年は「優しい」とらを表す(壬寅)みずのとらです。家族を大切に他人にも心を開くこと、よい年になりませう。穏やかで安定した年になる事を願うばかりです。

寅年の人の性格は正義感が強く、たとえ逆境にあたって立ち向かう強さを持っている。失敗を恐れることなくチャレンジする。強さを持っている。ロマンチストで情熱的、繊細で傷つきやすく、家族思いの性格のようです。

1月10日「成人の日」です。由来は、昭和21年にこの日です。戦後、国民は混乱と虚脱感で希望を見いだせず、過ぎ去っていた時、埼玉県北足立郡蕨町の青年団が中心となり、次代を担う若者たちを勇気づけ、励まそうと「青年祭」を企画して開催されたのが「成年式」で、その後全国に広がり、日本政府は昭和23年おこなったのだから、生き抜こうとする青年を祝い、ほめますという趣旨で「成人の日」を国民の祝日と制定したそうです。その後全国各地で新成人の門出を祝うようになったと言われているそうです。

みなさん、今年の目標、豊満は何ですか。私は寝てから2~3時間、いつも足がふるふるです。歩き方が悪いとか、水分が取り足りないとか、バナナを食べるとつらくなる、色々ありますが、これ、悪い方法がありません。ストレッチを考へたりお風呂に入ったり、足の体操もやっています。今年こそつらな方法を見つけて、私の目標です。アイト!!アイト!!

# 新年明けましておめでとうございます

早いものでコロナ禍も既に2年が経とうとしています。一昨年の春は目に見えない、未知の恐怖との闘いでしたが、最近では新たなオミクロン株への対応など、ある程度の対策と課題が分かるようになってきました。とはいえ、日常生活や経済を回しながらのコロナ対策は未だ最適解は見つからず、悩み、苦労しながらの年越しとなりました。今年は飲み菓子の登場もあり、コロナ禍の潮目が変わることを期待したいです。

今年はスポーツのビッグイベントが予定されています。2月~3月で北京オリンピック・パラリンピックが開催、また11月にはカタールでサッカーのワールドカップが開催されます。昨年の東京オリンピックもそうでしたが、感染対策をしながらの開催は、アスリートはもちろん、スタッフや関係者の皆さんもご苦労される事でしょう。

また、4月には沼田市長選挙、7月には参議院選挙、10月にはみなかみ町長選挙、と選挙の多い年でもあります。先が見とおしく、不透明で閉塞感の漂う世の中だけに、しっかりとリーダーを選ばなければなりません。

利根日石新聞の10月号でご紹介しました、ミニストップ沼田北小前店の特殊詐欺を防いだ件で、戸部店長と金子さん、清水さんが沼田警察署より感謝状を頂きました。実はその直後にも同店にて同じような事案が発生し、この時に対応した大淵さんも感謝状を頂きました。改めて、特殊詐欺の裾野の広さに驚かされます。皆さんも十分にご注意ください。

### 電子マネー 特殊詐欺防止で沼田署 ミニストップ沼田北小前店感謝状




電子マネーを使用した特殊詐欺被害の未然防止に功勞が金子さんは電話の男性の話しであったとして、沼田署(鈴木 徹警長)は11月9日、高橋 町(ミニストップ沼田北小前店)の店員(金子さん)と店員(金子さん)に感謝状を贈った。9月21日、70代の男性が電子マネーを盗み取られた。金子さんと清水さんは「男性の態度がおかしいと思、嫌な予感を感じて店長に通報しました。金額は少ないが未然に防げた良かったです。普段から注意しています」と話した。警察では「電子マネーを使う詐欺メカニズムが増えているので注意してほしい。不審に思ったときに連絡を」と話している。

「左から金子さん、清水さん、戸部店長」

(↑11月、週刊利根に掲載頂きました)

### 沼田署 詐欺被害防いだ大淵さんを表彰



詐欺被害を未然に防いだとして沼田署(鈴木 徹警長)は、沼田市のミニストップ沼田北小前店の店員、大淵 さん(29)を表彰した。写真、同店では9月にも別の店員が詐欺被害を防止している。11月13日に来店し、5万円の電子マネーカードを盗み取った市内の70代男性に対し、大淵さんは9月に詐欺に遭いながら客がいたことを露明、すると男性が盗み指を渡して、と明かしたため、通報した。同署によると、男性はスマートフォンを盗み取った後、フリック表示された電話番号に連絡したところ、カードの購入を求められたという。同署で感謝状を受けた大淵さんは「店のスタッフも詐欺が身近に起きていて、実感できたので」と話している。(多々納明)

(↑12月、上毛新聞に掲載頂きました)